

20 練児子第 10315 号
平成 20 年 10 月 21 日

練馬区長
志村 豊志郎 様

練馬区立北町保育園および光が丘第四保育園
運營業務委託事業者選定委員会委員長
健康福祉事業本部児童青少年部長 犬塚 隆

練馬区立北町保育園および光が丘第四保育園
運營業務委託事業者選定について（報告）

練馬区立北町保育園および光が丘第四保育園の運營業務委託事業者を下記のとおり選定しましたので報告します。

記

練馬区立北町保育園運營業務委託事業者
社会福祉法人 陽光会
東京都板橋区大谷口上町 2 3 番 1 号
法人設立 昭和 4 2 年 2 月 1 3 日
理事長 星野 紀

練馬区立光が丘第四保育園運營業務委託事業者
社会福祉法人 入間福祉会
埼玉県入間市扇台四丁目 5 番 1 9 号
法人設立 昭和 5 4 年 1 2 月 2 7 日
理事長 野口 正男

[選定の経過]

練馬区立北町保育園および光が丘第四保育園運営業務委託事業者選定委員会(以下「選定委員会」という。)は、北町保育園に応募のあった6事業者、光が丘第四保育園に応募のあった3事業者について、平成20年9月8日(月)の第1回選定委員会開催から、事業者によるプレゼンテーション、園長候補者等に対するヒアリング、および選定委員による現地調査を経て、10月19日(日)の事業者選定に至るまで計7回の会議を行った。

1. 平成20年9月8日(月)の第1回目の選定委員会では、保護者代表のオブザーバー参加について、選定委員会の役割と位置付け、および選定委員の合議により事業者を決定することとする「選定方針」を確認するとともに、練馬区立保育園の保育水準について説明を受けた。
応募事業者については、北町保育園6事業者、光が丘第四保育園3事業者、うち重複応募2事業者であったが、重複応募の1事業者が園長候補者が調わず辞退したとの報告を受けた。
また、選定委員が北町保育園および光が丘第四保育園を視察することを確認した。
2. 平成20年9月9日(火)と9月12日(金)の第2回目の選定委員会では、北町保育園と光が丘第四保育園の現状を視察し、園長からの説明と選定委員による質疑応答を行い、練馬区立保育園(北町保育園および光が丘第四保育園)の運営水準を確認した。
3. 平成20年9月22日(月)の第3回選定委員会では、応募事業者の運営する保育施設を実地に調査するため選定委員会の下に設置した区立保育園長、保育課支援調整係(係長・主査)および保育課栄養指導主査で構成する「現地調査部会」の調査報告および税理士による事業者の経営診断の結果の報告を受けた。
4. 平成20年9月28日(日)の第4回目の選定委員会では、北町保育園の保護者が参観する中、5事業者のプレゼンテーションを実施した。
5. 平成20年10月5日(日)の第5回目の選定委員会では、光が丘第四保育園の保護者が参観する中、2事業者のプレゼンテーションを実施した。
その後、選定委員による園長候補者と事業者へのヒアリングを光が丘第四保育園応募事業者、北町保育園応募事業者の順に行った。

6. 平成20年9月29日（月）～10月10日（金）の第6回目の選定委員会では、選定委員による各事業者の運営する保育園の視察を行った。
7. 平成20年10月19日（日）の第7回目の選定委員会では、評点結果については、合議体として結論を出すこととし、各委員の評点状況に基づき項目ごとの評点とすることについて確認をした。あわせて選定の順番を光が丘第四保育園から先行実施することを確認した。

<光が丘第四保育園>

「A 提案書等による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の順に、審査基準表（採点表）の評点分布を見ながら論議を行った。

各事業者についての主な意見・指摘等は、

A事業者

- ・障害児保育の実績は特にすぐれている。
- ・食事の内容が豊富で、工夫されていた。
- ・園長候補者の実務経験は素晴らしい。
- ・保育環境については室内の備品等の配置が雑然としており、児童の安全面や衛生管理面に課題がみられる。
- ・乳児保育については実績があり評価できるが、幼児保育については歴史が浅く、課題がみられる。

B事業者

- ・指導計画はきめ細やかに記載されており、特に個別指導計画を保護者とともに共有している点が素晴らしい。
- ・保育環境について、よく整備されている。
- ・健康管理、衛生管理についてよく考えられている。
- ・区の保育を継承し、発展させていく体制が整えられている。

総合的な評定からは、A事業者とB事業者の2事業者についてはいずれも練馬の保育を引継ぐことのできる事業者であるが、提案書等による審査、現地調査による審査および園長候補者等ヒアリングによる審査のいずれも総合的には評価が高かったB事業者の「社会福祉法人 人間福祉会」を光が丘第四保育園の運営を委託する事業者として選定した。

<北町保育園>

5事業者のうち、光が丘第四保育園の選定と重複して申し込んでいた1事業者については、先行して行った光が丘第四保育園の選定において、最終候補事業者となったことから、事業者の意思を確認し、第一希望が光が丘第四保育園であると確認できたので、北町保育園の最終選定からは除外することとした。

各事業者についての主な意見・指摘等は、

A事業者

- ・ 保育環境について創意工夫があり、温かさがある。
- ・ 乳児保育を丁寧に行っており、乳児から幼児まで子どもの育ちがつながっていて、よく援助している。
- ・ 園長候補者のおだやかな人柄で、力量も評価できる。
- ・ 子どもの遊びの持続性と集中力は目をみはるものがある。
- ・ 地域も現園の近くにあり、サポート体制も期待できる。

B事業者

- ・ 園長候補者の力量が見えてこなかった。
- ・ 看護師の動きは良かったが、保育士がまだ育っていない様に感じられた。
- ・ マニュアルにより保育の標準化は図られているが、職場の質を高める取り組みや手立てが不十分である。

C事業者

- ・ 園長候補者の指導力に不安を感じる部分があった。
- ・ 保育環境の整備状況、特に保健業務部分について課題が見られた。
- ・ 全体的に保育士が育っていない様子が感じられた。特に乳児保育に課題がみられた。
- ・ 外部講師を頼んでリズム遊びをしていたが、子どもの状態に合った取り組み方になっておらず、疑問を感じる部分があった。

D事業者

- ・ 地域性もあるが、職員の定着率は高い。
- ・ 区の保育園に求められているものを、熟知する必要があると感じた。
- ・ 園長候補者は、意欲はもっているが、実地に即した対応力に課題が見られる。

総合的な評定からは、保育環境の工夫、園長予定候補者の資質などを勘案し、長年の間地域で活動し、安定した園運営をしているA事業者の「社会福祉法人 陽光会」を北町保育園の運営を委託する事業者として選定した。

練馬区立北町保育園運營業務委託審査基準表(結果)

総合採点表

	満点	社会福祉法人 陽光会	
A 提案書等による審査	615	447	72.7%
B 現地調査による審査	340	256	75.3%
C 園長候補者等ヒアリングによる審査	300	224	74.7%
合 計	1255	927	73.9%

練馬区立光が丘第四保育園運營業務委託審査基準表(結果)

総合採点表

	満点	社会福祉法人 人間福祉会	
A 提案書等による審査	605	420	69.4%
B 現地調査による審査	340	254	74.7%
C 園長候補者等ヒアリングによる審査	300	234	78.0%
合 計	1245	908	72.9%

練馬区立北町保育園および光が丘第四保育園運營業務委託事業者選定委員会

1 委員

学識経験者	2名
有識者	2名
練馬区立保育園園長経験者	1名
児童青少年部長 保育課長	

2 選定委員会の経過

第1回選定会議 平成20年 9月 8日(月)

- ・オブザーバー参加確認
- ・選定委員会の役割の確認
- ・審査基準表について確認

第2回選定会議 平成20年 9月 9日(木)・11日(木)・12日(金)

- ・北町保育園視察
- ・光が丘第四保育園視察

第3回選定会議 平成20年 9月22日(月)

- 重複応募で辞退のあった1事業者を除き
光が丘第四保育園 2事業者(うち1事業者は重複応募)
北町保育園 5事業者(うち1事業者は重複応募)について
- ・現地調査部会報告
 - ・税理士による事業者の経営診断結果を報告

第4回選定会議 平成20年 9月28日(日)

- 北町保育園に応募の5事業者について
- ・事業者プレゼンテーション

第5回選定会議 平成20年10月 5日(日)

- 光が丘第四保育園に応募の2事業者について
- ・事業者プレゼンテーション
- 光が丘第四保育園および北町保育園に応募の6事業者について
- ・園長候補者等ヒアリング

第6回選定会議 平成20年 9月29日(月)～10月10日(金)

- ・選定委員による現地視察

第7回選定会議 平成20年10月19日(日)

- ・委託事業候補者選定